

# Hello! FUJISEI

No.25

## なんのために準備されるのでしょうか？

# 保有目的に合った金融資産で準備を

金融資産の保有目的（3つまでの複数回答）〈金融資産保有世帯〉

みなさんは、苦しい家計をやりくりしながら、預貯金などの金融資産を少しでも多く…と思っておられるのではないのでしょうか。

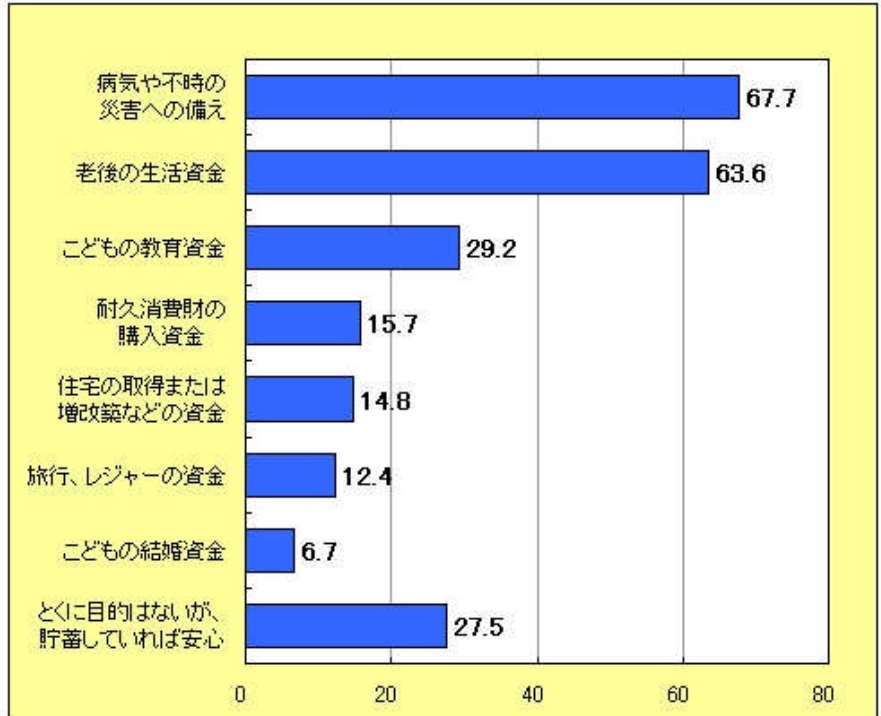
金融広報中央委員会は、①家計の資産・負債や家計設計などの状況を把握し、これらの公表を通じて金融知識を身につけることの大切さを広報すること、②家計行動分析のための調査データを提供することを目的として、毎年「家計の金融行動に関する世論調査」を行っています。

平成22年調査では、金融資産の保有額は、全体でみると平均値は1,169万円、金融資産保有世帯のみでみると平均値は1,542万円となり、いずれも前年に比べ増加しています。

金融商品別に見ると、預貯金の構成比がもっとも高く、生命保険が17.7%、有価証券（債券・株式・投資信託）、が15.4%となっています。

貯蓄の保有目的では、「病気や不時の災害への備え」がもっとも多く約7割、ついで「老後の生活資金」が約6割でした。「とくに目的はないが、貯蓄していれば安心」という人も3割近くいます。

せっかく貯める金融資産です。なんとなくではなく、目的に合った商品を選びたいものですね。



(出典) 金融広報中央委員会「平成22年 家計の金融行動に関する世論調査」  
〔二人以上世帯調査〕

### 金融資産の保有状況（金融商品別構成比）

(%)

	預貯金	うち 決済用	うち 定期性	郵便貯金	金 貸 付 信 託	生 命 保 険	損 害 保 険	個 人 年 金	有 価 証 券	債 券	株 式	投 資 信 託	財 形 貯 蓄	そ の 他
平成19年	38.9	6.4	24.5	14.2	1.0	16.3	2.3	5.6	19.0	4.3	8.5	6.2	2.2	0.6
平成20年	54.3	9.6	33.5	-	1.0	16.8	2.3	5.9	16.9	3.1	8.4	5.4	2.3	0.5
平成21年	55.1	9.5	35.9	-	0.8	18.0	2.7	6.0	14.4	3.1	6.7	4.6	2.6	0.4
平成22年	54.3	9.8	34.2	-	1.0	17.7	2.7	5.5	15.4	3.7	6.7	5.0	2.5	0.8
平成22年の 実額(万円)	635	114	400	-	12	207	32	64	179	43	78	58	30	10

(注) 預貯金は、平成20年以降は郵便貯金を含む。  
うち定期性は、平成20年以降は定期性預貯金。  
生命保険は、平成19年以前は生命保険・簡易保険。